

今月のKYT（危険予知トレーニング）

雨の日の駅前ロータリーを走行しています。

右前方にはリアドアが開いているトラックが停車しています。

自車はこのまま、進んでいきたいのですが……。

【解説は次ページ】

下記のKYTトレーニングを実施し、自己の危険予知能力を高めましょう！

Q KIKEN YOCHI TEST
あなたはどのような運転をしますか？



答えは次ページへ

◎ 予想される危険を記入して下さい。 氏名

1

2

3



知 予 危 険 ポ イ ン ト

- ① トラックの死角から人が飛び出してきたと衝突する。
- ② 横断歩道を渡ってきた歩行者と衝突する。

停車しているトラックの死角に注意を払う

トラックが停車しており、死角を作っています。また、トラックのリアドアが開いており、周囲で荷作業をしている人がいることが予測できます。

この場面では漫然と走行せず、トラックの周囲にも注意を向け、慎重に運転しましょう。

横断歩道の手前で必ず一時停止する

雨の日は、視界が悪化するため、歩行者等の見落しに注意が必要です。この場面では、左方に横断しそうな歩行者がいることから、横断歩道の手前で一時停止し、安全を確認してから横断歩道を通しましょう。



雨の日は一層、注意深く運転しよう

KYT(危険予知訓練)は、交通場面を見て、どこに、どういう危険があるかを想像することで、危険を予測する訓練法です。

日々KYTを行い、危険感受度を高めて危険回避に役立てましょう。

※ 毎月配信しています。有効に活用し事故防止にお役立てください。